

ランディPRO規約

第1条（本規約の適用）

- 1 FREEDOM X株式会社（以下、「弊社」といいます。）は、土地探し支援システム「ランディPRO」（以下、「本システム」といいます。）を提供するにあたって、本システムの利用規約（以下、「本規約」といいます。）を定めます。弊社は本システム利用にご契約いただくお客様（以下、「契約者」といいます。）に対し、本規約に基づき本システムを提供するものとし、契約者は、本規約に基づき本システムを利用します。
- 2 本規約は、弊社と契約者の間の権利義務関係を定めております。契約者は、本システムの利用に関し、本規約の内容を十分に理解した上で、遵守するものとします。
- 3 契約者は、本システムの利用においては、消費者契約法第2条第2項に定める事業者の立場として弊社と各種合意を行うものとします。

第2条（本規約の変更）

- 1 弊社は、以下の場合に弊社の裁量により本規約を変更することができます。
 - ① 本規約の変更が、契約者及び利用ユーザーの一般的な利益に適合するとき。
 - ② 本規約の変更が、契約をした目的に反せず且つ変更の必要性、変更後の内容の相当性、変更の内容その他の変更に係る事情に照らして合理的なものであるとき。
- 2 弊社は、前項による本規約の変更にあたり、変更後の本規約の効力発生日の1か月前までに本規約を変更する旨及び変更後の本規約の内容とその効力発生日を当社ウェブサイト（URL：<https://freedom-x.co.jp/>）に掲載し、又は契約者に電子メールで通知します。
- 3 変更後の本規約の効力発生日以降に契約者及びPROユーザーが本システムを利用したとき、契約者は本規約の変更に同意したものとみなします。

第3条（定義）

- 1 本規約において用語の定義は下記のとおりとします。

| | |
|---------|---|
| 利用権 | 本システムを利用する権利 |
| PROユーザー | 契約者および契約者が本システムを利用できる者として指定する従業員その他の社内関係者 |
| エンドユーザー | 土地探しをする契約者の顧客で契約者が本システムを利用できる者として指定する者 |
| 利用ユーザー | PROユーザー及びエンドユーザーを総称したもの |
| 利用契約 | 弊社と契約者との間で締結される本サービスの利用に関する一切の契約 |
| 利用料金 | 本サービスの利用の対価として弊社が定める一切の料金及び費用 |

第4条（システムの内容等）

- 1 契約者は、弊社が定める所定の手続きを経て、本システムを利用することができる利用ユーザーを指定することができます。契約者は、利用ユーザーの行為につき弊社に対し連帯して責任を負うものとし、利用ユーザーによる本規約その他の契約又は法令違反については契約者による違反とみなされます。

- 2 本システム概要は、以下の通りとし、契約者個々に提供される本システムの詳細及び利用料金は利用契約において定めるものとします。

| 本システム | システム概要 |
|---------|--|
| ランディPRO | 土地探しをする契約者の顧客の土地探しを支援し、円滑な契約を導く営業促進システムをインターネット経由（クラウド型）で提供します。利用ユーザーは、ウェブブラウザを用いて本システムを利用するすることができます。但し、利用できる機能は個々の契約内容によって異なります。 |

第5条（利用契約の締結等）

- 1 契約者は、本システムを利用するにあたり、別途弊社が定める利用契約を締結するものとします。
- 2 契約者は、原則として弊社へのご利用注文を頂いた時点で利用契約を締結するものとし、本規約に従うものとします。但し、利用契約で本規約と異なる定めをした場合は、利用契約が本規約に優先して適用されるものとします。
- 3 弊社は、次の各号に該当する場合は、具体的な理由を告げず、利用契約の締結をお断りする場合があります。
- ① 過去に本規約及び利用契約に違反したことが理由で何らかの処分を受けた者である場合
 - ② 弊社が提供する他のサービスにおいて何らかの処分を受けたことがある場合
 - ③ 契約者又はその関係者が暴力団・暴力団員・暴力団員でなくなったときから5年を経過しない者・暴力団準構成員・暴力団関係企業・総会屋等・右翼団体・社会運動等標榜ゴロ又は特殊知能暴力集団等その他これらに準ずる者（以下「反社会的勢力等」といいます。）、又は資金提供その他を通じて反社会的勢力の維持、運営もしくは経営に協力もしくは関与する等、反社会的勢力等との何らかの交流もしくは関与を行っていると弊社が判断した場合
 - ④ その他弊社が不適切と判断した場合

第6条（利用料金及び支払方法）

- 1 利用料金及び支払方法については、利用契約の定めに従うものとします。

第7条（サポート時間）

- 1 弊社又は弊社の指定する代理店が利用ユーザーから問い合わせ等を受け付ける時間帯は、原則として法定休日及び弊社休業日を除く月曜日から金曜日の10時00分から18時00分とします。

第8条（秘密保持）

- 1 契約者及びPROユーザー並びに弊社は、本システムに関して相手方から提供を受けた資料、電磁的記録媒体その他有形な媒体により提供された技術上、営業その他業務上の情報であって、相手方が秘密である旨書面にて表示したもの（以下、「秘密情報」といいます。）について、善良なる管理者の注意をもってその秘密を保持するものとし、本システムに従事する者に使用させる場合を除き、秘密情報を第三者に開示してはならないものとします。
- 2 前項にかかわらず、次の各号の一に該当する資料及び情報は、秘密情報に含まれないものとします。
- ① 既に公知のもの又は自己の責に帰すことのできない事由により公知となったもの

- ② 提供を受ける前に既に保有していたもの
 - ③ 守秘義務を負うことなく第三者から正当に入手したもの
 - ④ 相手方から書面その他明示的な方法により開示を承諾されたもの
 - ⑤ 秘密情報によらずに独自に開発し又は知り得たもの
- 3 契約者及びPROユーザー並びに弊社は、相手方から提供を受けた秘密情報について、本システムの利用目的の範囲内でのみ使用するものとし、複製、改変が必要なときは、事前に相手方から書面その他明示的な方法により承諾を得るものとします。

第9条（再委託）

- 1 弊社は、本規約及び利用契約の履行にかかる全部又は一部を第三者に再委託することができるものとし、この場合、本規約及び利用契約について定める弊社と同等の義務を第三者に負わせるものとし、必要かつ適切な監督を行うものとします。

第10条（権利義務譲渡の禁止）

- 1 契約者及びPROユーザー並びに弊社は、あらかじめ相手方の書面による承諾がない限り、本システム上の地位並びに本規約及び利用契約上の権利又は義務の全部又は一部をほかに譲渡してはならないものとします。
- 2 前項の定めにかかわらず、弊社は本システムにかかる事業を他社に譲渡した場合、当該事業譲渡に伴い本規約及び利用契約上の地位・権利及び義務並びに顧客情報を譲受人に譲渡することができるものとし、契約者は、その譲渡につき本項において予め同意したものとします。なお、本項に定める事業譲渡には、通常の事業譲渡のみならず、会社分割その他事業が移転するあらゆる場合を含むものとします。
- 3 第1項の定めにかかわらず、弊社は、契約者が利用料金その他の支払いを、支払期限を経過しても支払わない場合、本規約又は利用契約に基づき生じた契約者に対する権利について、第三者に譲渡することができるものとし、契約者は、これについて予め同意するものとします。

第11条（責任の範囲）

- 1 弊社は、本システムの完全性・正確性・適法性・有効性を保証するものではなく、契約者及びPROユーザーは、自己の責任において本システムを使用するものとします。
- 2 弊社は、法律上の請求原因の如何を問わず、本システムの利用あるいは利用不能から生じるいかなる損害に関しても一切責任を負わないものとします。但し、第14条第1項但書に定める場合は除きます。
- 3 本システムに掲載されている物件情報について、契約者は、既に商談中又は売却済みの物件が掲載されている可能性があること、エンドユーザーへの具体的な建築計画の提案や土地の見学案内を行う場合には、元付け業者に在庫確認が必要であることを予め了承するものとします。
- 4 契約者は、本システムに掲載されている土地の中には権利の形態が所有権だけでなく借地権の土地が含まれていること、建物付き土地の中には新築や築年数の浅い建物が含まれる場合があることを予め了承するものとします。

- 5 契約者及びPROユーザーが、本システムの利用によって第三者に損害を与えた場合、又は契約者及びPROユーザーと第三者との間で紛争が生じた場合は、自己の責任と費用をもって処理解決するものとします。なお、契約者及びPROユーザーが本システムの利用に伴い第三者から損害を受けた場合も同様とします。

第12条（知的財産権等）

- 1 弊社は、本システム又はコンテンツ（ストーリー、記事、テキスト、画像その他のマルチメディアデータを含みます。）に関する著作権その他の知的財産権を含む全財産権を保有しており、本規約で許諾された利用権を除いて、本システム及びあらゆるコンテンツに関する権利、権限又は利益は、契約者に付与されるものではありません。
- 2 本システムの使用に伴い、第三者から契約者に対して著作権その他の知的財産権の侵害を理由とした申し立てがなされた場合、原則として弊社は責任を負わないものとし、契約者又は第三者に発生した損害については、当事者が負担するものとします。

第13条（連絡体制）

- 1 契約者及び弊社は、それぞれ本規約及び利用契約の履行に関する連絡・確認等を行う主任担当者を予め定め、相手方に通知するものとし、本システムにかかる連絡・確認等は、原則として当該主任担当者を通じて行うものとします。
- 2 契約者及び弊社は、本システムの利用に支障が生じる恐れがある事故の発生を知ったときは、遅延なくその旨を相手方に報告するものとします。

第14条（損害賠償）

- 1 弊社は、理由の如何を問わず本システムを提供できなかったことにより契約者及び利用ユーザー又は第三者（他の契約者も含みます。以下同じ。）が被害を被った場合、賠償又は補償などの一切の責任を負わないものとします。但し、弊社の故意又は重過失により、第7条に定めるサポートサービスの時間帯の範囲を起点として72時間を超えて本システムの提供ができなかった場合は、72時間を超えた時点から24時間毎（24時間未満は切り捨て）に月額利用料を該当月の日数で割った金額を翌月のご請求分より減額するものとし、当該金額を上限として弊社は責任を負うものとします。
- 2 弊社は、本システムの停止及び復旧作業などに伴い、本システム提供機器内に保存されているデータが破損、又は消失などに至った場合の責任は一切負わないものとします。
- 3 弊社は、機能の動作不良や速度低下、本システムを利用した結果などについては、一切の責任を負わないものとします。但し、動作不良や速度低下など改善可能な範囲において弊社は改善に努めるものとします。
- 4 弊社は、利用ユーザーが本システムに接続したことにより発生した利用ユーザー又は第三者の損害に対して一切の責任を負わないものとします。

第15条（禁止行為）

- 1 契約者及び利用ユーザーは、本システムの利用にあたり、次の各号の一に該当する行為をしてはならないものとします。
 - ① 本システムの内容を改ざんする行為
 - ② ウィルス等の有害なコンピュータープログラム等の送信

- ③ 弊社と他のシステム利用者の本システムの利用に支障を与える行為、又は支障を与えるおそれのある行為
- ④ 本システムの運営に支障を与える行為、また支障を与えるおそれのある行為
- ⑤ 本システムに改変を加えること、またリバースエンジニアリングによる解析行為
- ⑥ 弊社又は第三者の著作権その他の知的財産権を侵害する行為
- ⑦ 本システムを本規約又は利用契約に定める目的以外の目的に利用する行為
- ⑧ 本システムを不正に使用する行為
- ⑨ 付与されたID等を第三者に譲渡又は貸与すること
- ⑩ 付与されたID等を共有して利用すること
- ⑪ 付与されたID等を不正に使用すること
- ⑫ 犯罪行為に結びつく行為
- ⑬ 公序良俗に反する行為
- ⑭ 法令等に違反する行為
- ⑮ 前各号の他、弊社が不適切と判断する行為

第16条（利用の中止・停止等）

- 1 弊社は、利用契約に定める契約期間内において次のいずれかに該当する場合には、本システムの利用の中止をできるものとします。
 - ① 理由の如何を問わず本システムの提供が不可能となった場合
 - ② 30日前までに契約者へ通知した場合
- 2 弊社は、契約者が利用契約に定める解除事由に該当した場合又は本規約に違反した場合は、事前の通知を要せず直ちに本サービスの利用の中止又は停止をできるものとします。
- 3 弊社は、本システムの維持、補修の必要があるとき、事故の発生その他の事由が発生したとき、その他理由の如何を問わず、その裁量により、契約者への予告を行うことなく、本システムの運用停止、休止又は中断等を行うことができるものとします。

第17条（ID・パスワードの管理等）

- 1 契約者は、本システムを利用する際に弊社が付与したID及びこれに対するパスワードの使用や管理等について、一切の責任を負うものとします。
- 2 弊社は、契約者及び利用ユーザーのID・パスワードが第三者に使用されたことによって契約者又は利用ユーザーが被る被害については、契約者の過失の有無を問わず一切の責任を負いません。
- 3 契約者及びPROユーザーは、ID・パスワードが第三者に不当に使用されたことを知った場合、速やかにその旨を弊社に連絡するものとします。

第18条（アカウント情報及びデータ）

- 1 契約者及び弊社は、契約者が本システムに登録・保存したいかなるデータ、情報又はマテリアル（以下、「本データ」といいます。）は契約者から弊社へその所有が移転するものではないことを確認します。

- 2 本データの正確性・品質・正当性・合法性・信頼性・適切性・著作権その他本データの取り扱いについては、契約者がその一切の責任を負うものとし、弊社は、契約者による本データの抹消・改変・破壊もしくは保存の失敗及びこれらに起因する損害賠償その他本データの取り扱いについては、一切の責任ないし義務を負わないものとします。
- 3 弊社は、本システム上の技術的な問題の解決のため、又は本規約に規定する場合には、契約者のアカウント（本データを含みます。）にアクセスすることがあります。
- 4 弊社は、本システムの利用状況を把握・分析するために本データを利用することができます。

第19条（契約者による補償）

- 1 契約者は、本データが当該第三者の知的財産権を侵害又は不正に流用していることを理由として、第三者から弊社に対して行われた請求・要求・訴訟又は法的手続（以下、「弊社に対する請求等」といいます。）から弊社を防御するものとし、弊社に対する請求等の結果として、最終的に弊社が支払うこととされた損害賠償金、弁護士費用、又は契約者が書面で承諾した和解に基づき弊社が支払った金額を、弊社に補償するものとします。

第20条（目的外利用の原則禁止）

- 1 契約者及び利用ユーザーは、本システムを本来の目的以外に利用することはできません。但し、事前に弊社から書面による許可を得た場合はその限りではないものとします。

第21条（本システム利用終了後の措置）

- 1 本システムの利用が終了した場合、弊社は速やかに契約者及び利用ユーザーのデータを含む本データを削除及び破棄いたします。本データは本システム利用期間中に、本システムの機能内に有するデータ出力機能を用いて、契約者の責任で保存するものとします。
- 2 契約者は、利用契約終了後、弊社から提供を受けた文書・ツール又は情報の全てを、弊社の指示に従い、直ちに弊社に返還し又は廃棄するものとします。

第22条（その他）

- 1 本規約又は利用契約に関する一切の紛争は、東京地方裁判所を第一審の専属的合意管轄裁判所とするものとします。
- 2 本規約又は利用契約に定めのない事項その他本規約の条項に関し疑義を生じた場合は、契約者及び弊社が協議の上、円満に解決を図るものとします。

以上

2021年2月1日 制定
2023年4月28日 改定
2024年6月1日 改定